

第14回 岡大サイエンスカフェ

麻醉を科学する ～ 人体の不思議にせまる ～



講師：岡山大学病院長 大学院医歯薬学総合研究科
教授 森田 潔（専門分野：麻醉学）

麻醉は手術を行うためには欠かせないものです。全身麻醉は、眠ること(鎮静)、痛みをとること(鎮痛)、手術ができるように動かないようにすること(不動)を主な達成目標として行います。今日、麻醉は昔と比べ格段に安全になりました。しかし、麻醉がどうして可能となるかの細胞レベルのメカニズムは、科学が進歩した現在もまだ完全には解明されていません。麻醉薬で鎮静され眠ることと我々が夜眠くなって自然と眠ることは同じことでしょうか？ 麻醉中は鎮痛薬を投与したり神経の伝達を遮断したりすることで痛みを抑えますが、果たして個々人が感じる痛みはどの程度の強さなののでしょうか？
今でも痛みを我々がどの程度の強さで感じているかを客観的に正確に評価する方法はありません。麻醉は、人間を無防備にします。しかし、無防備だからこそ人体の本当の反応が見て取れます。麻醉は奥が深い……。麻醉を科学し人体の不思議にせまります。



参加者募集

- ◆開催日時
平成21年10月22日(木)
午後6:00～7:30
- ◆開催場所
岡山市デジタルミュージアム 4階講義室
- ◆申込先
岡山大学研究推進産学官連携機構
社会連携本部
FAX: 086-251-8467
E-mail: s-renkei@adm.okayama-u.ac.jp
氏名・年齢・電話番号は必ず明記してください
- ◆締め切り
平成21年10月16日(金) 午後5時
- ◆参加費 無料(飲みもの含む)
- ◆問い合わせ先
社会連携本部 松浦 Tel:086-251-7112



本催しはJSTイノベーションブランチ岡山の協賛を受けております

社会人及び学生・生徒でサイエンスに興味のある方ならどなたでも
(岡山大学の教職員・学生は対象外)